

# 第18回生物科学セミナー

## Faculty Seminar of Biological Sciences

日時：2025年12月19日（金曜日）17:00～18:30

会場：理学部5号館 3-301室

### 『失敗から学ぶ研究者の道：生殖・発生とその進化』

Lessons from Failure: A Researcher of Evolution of the  
Reproduction and Development

講演者：藤森 千加 Dr. FUJIMORI, Chika  
(理学研究院・生物科学部門 助教)

多くの動物は配偶子を形成し、それが受精して一つの受精卵となります。その受精卵から体がつくれられ、その一部が再び配偶子となる、このような連續したステップに着目し、私はこれまで研究を進めてきました。しかし、こうした形質は種によって異なることが知られています。現在は、これらの形質がどのように変化してきたのか、その進化的背景に注目した研究を行っており、本セミナーではその内容について紹介します。

加えて、私がこれまでに経験してきた挫折やつまずき、そこからどのように前へ進んできたのか、そして現在の研究に至るまでの過程についてお話しします。華々しい成果よりも、むしろうまくいかなかった時に何を考え、どう動いたのかといった点を中心に、率直にお伝えできればと思います。

In animals, gametes are formed and fertilized to make a single zygote. The zygote develops and a part of the body will eventually differentiate into gametes again. My research has focused on these developmental steps. However, these traits vary among species. In this seminar, I will present my current research about how these traits have evolved over time.

In addition, I will talk about the failures and difficulties I have experienced, how I managed to move forward each time, and how I eventually arrived at my current research. Rather than focusing on successes, I hope to share honestly what I thought and what I did when things did not go well.

生物学で今、何がおもしろいのか？ 研究室の先生は何を考えてサイエンスをやってきたのか、今何を面白い・知りたいと思っているのか？ 日頃の講義では話しきれることを聞けるセミナーを目指しています。生物科学に関心がある人は誰でも参加可能です。学生の皆さんも（学年は問いません）、もちろん大歓迎です。